

## 小作業部会の立ち上げ

プロジェクトでは、今後、新卒看護師の9か月臨床研修の具体的な内容を決めていくために、ベトナムの看護に関する有識者から構成される3つの小作業部会を立ち上げました。小作業部会1は、臨床研修の到達目標、枠組み、そして評価ツールを作っていきます。小作業部会2は指導者研修（ToT）の仕組みとカリキュラムや教材づくりを担当し、小作業部会3は新卒看護師臨床研修のカリキュラム、シラバス、モジュールなどを作成していきます。9月28日（水）に保健省内の会議室で第1回小作業部会1会合を開催しました。

メンバーは保健省の職員、ベトナム看護協会の副会長、省病院の看護部長、看護短期大学の副校長の教員で構成され、“9か月の臨床研修を受けた看護師がどのような能力を身につけることを目指すのか”という研修の根幹になる部分を検討しました。現場で臨床研修を実施している側、そして、行政からの立場と、それぞれの立場から、臨床研修終了時の看護師が目指すべき目標について白熱した議論が行われました。専門家3名も議論に参加して、ベトナムの看護への期待について発言しました。



小作業部会1のスケジュールを説明する五十嵐専門家